

# げんきくんニュース



発行：グリーンコープ生協さが理事会



8月8日～9日 共生・平和長崎自転車隊

無事に開催  
できました

柳川から長崎までの道のりを『平和』を願い『不戦』のゼッケンを背にした子どもたちが自転車で走ります。厳しい暑さや険しい山道などの苦しい場面も、子どもたち同士やたくさんの大人の支えによって乗り越えていきます。生命と平和について正面から向き合い、その尊さを体感する取り組みです。

## 銀輪隊に参加した中学生に聞きました

松岡みはなさん 中学1年生（鳥栖地区）

### 1. 銀輪隊に参加してみようと思ったのはなぜですか？

楽しそうだったのと、みんなで長崎を目指して自転車で走り平和を願うというのに興味を持ったからです。新しい友達を作ることができるかとも思いました。大変そうだとは全然思わず、ただ楽しそうだという気持ちだけがありました。

### 2. 走行中、どんなことを考えて走りましたか？

楽しいなあと思いながら走っていました。いろんな所で応援してもらったのが嬉しくて、頑張ろうと思いました。さがの応援エリアでは知っている人がいて嬉しかったです。

### 3. ゴールしたときの気持ちと、全体を通しての感想を教えてください

「着いた！」という感じで、楽しかったなあと思いました。来年もまた出たいと思いました。走るのとはそんなにきつくなかったけど、すごく暑かったです。ゴールした後に冷たい牛乳をもらって飲んだら、すごくおいしくて、疲れが全部吹き飛びました。平和の集いでメッセージを読んだときは、ちょっと緊張しました。暑かったけど、すごく楽しかったです。走行メンバーの子たちや、韓国から参加していた子たちとも友だちになれて嬉しかったです。今でもみんなとは時々連絡をとっています。来年も参加して、また同じメンバーで走れたらいいなと思います。

## 当日の応援の様子と感想



銀輪隊・自転車隊の応援に初めて参加しました。両日とも快晴、気温もぐんぐん上がり、自転車隊の皆さんにとって過酷な道のりだったと思います。

8日は森林公園・鹿島駅・七浦小3ヶ所の給水応援へ。必死にペダルを漕いで到着する姿に思わず「がんばれ！」と声をかけました。給水ポイントを通過するたびに、チームが仲良くなっている姿が印象的でした。

9日、日見峠で応援。急な坂をものともせず、銀輪隊は颯爽と登っていきました。自転車隊はチームの責任者がメンバーの体調をよく観察しながらの走行。それぞれのペースで見事走破していました。韓国からの参加者も10名ほどいて、ともに走ることで仲良くなった様子でした。国境を越えて友だちができることに感心しました。私と同行した次女(小6)は来年、銀輪隊への参加を検討するそうです。親子で貴重な体験をさせていただきました。

開催にあたり、準備・段取りをしてくださった皆様、ありがとうございました。

(伊万里・有田地区理事 副島紘実)



## 商品委員会のおすすめ！ お弁当作り編 ①

運動会にも  
お役立ち！



毎日のお弁当作りって大変ですよね。朝食作りや家事、自分の支度と同時進行でパパママの方も多はず... そんなみなさんに利用していただきたい、お弁当に大活躍の商品をご紹介します。今年の商品委員会では、さがの組合員の声から誕生した開発商品を推していくことに力を入れています。開発商品には、お弁当に最適なものがあります。シリーズで紹介していきますので、ぜひ活用してくださいね。

Instagramも随時更新中！ご覧ください！

右の写真のお弁当は、火を使わず完成しました。ごはんを炊く時間を除けば10分程度で完成しましたよ！ほぼ詰めるだけです。今回は、2品ご紹介します。



### GCそのままお弁当へ からあげ

さが開発商品です。何度も試作を繰り返して完成した、こだわりの一品！名前の通り自然解凍OKなので、凍ったままお弁当箱へ入れられます。暑い季節は保冷剤代わりにもなって安心感が増します。国産鶏肉を使い、佐賀市の工場生産されています。脂っこくなくて、とってもおいしいですよ。



### ほうれん草のおひたし風

こちらはアイデアレシピをご紹介します！「GCかつおパック」「GCだし入り醤油」「冷凍熊本県産ほうれん草」を使用。こちらの冷凍ほうれん草は、自然解凍OKなので、凍ったまま、かつおパックとだし入り醤油と混ぜて完成。解凍時に出てしまう水分は、かつおパックが吸ってくれるのでお弁当でも心配ありません。



## 8/1(木)「ピースアクションinさが」@アバンセホール

- 企画1～平和への思いを伝える～では様々な生協の平和への取り組みの発表
- 企画2～実相を語り継ぐ～ではピースアクションinオキナワ参加報告
- 企画3～核兵器廃絶にむけて～では高校生平和大使活動報告・・・が行われました。

印象的だったのは、学校生協の報告です。学習指導要領に反戦平和が位置づけられておらず、そんな中でも仲間とともに、実践を重ねる平和教育が行われているということでした。また、大学生協や高校生平和大使を経験した若い方々の活動には頼もしさを感じました。参加すると毎年、一人ひとりの行動は「微力だけど無力ではない」ことを再認識します。今年もしっかりと心に刻みました。(佐賀中部地区委員・組織委員 早津道代)



佐賀中部地区が開催しました

# 7/29「夏休みお料理会」

お料理上手な  
ふくワーカーズ  
直伝!

佐賀中部地区は、小城市・江北町・白石町・鹿島市・太良町・嬉野市と広範囲にわたっています。今回は、すべての地域から参加しやすいように嬉野市コミュニティセンター楠風館で「福祉ワーカーズと夏休みお料理会」を開催しました。嬉野市にある福祉ワーカーズびすけっと西部のワーカーを講師に、組合員や子どもたちなど29名で賑やかに料理会を楽しみました。

始めに、せっけんの使い方と洗い場に置いているウエスの使い方を説明しました。

「ご自宅に帰られてからもせっけんを使った生活を意識してもらえますように」「家族でも話題にしてもらえますように」...と想いを込めてお話をさせていただきました。

そしていよいよ料理会開始! まずは、塩こうじ作り。地区委員含め、参加者の皆さんも初めて作る方が多く、難しそう、と感じている方もいらっしゃいましたが、「塩」「水」「米こうじ」を混ぜるだけで、意外と簡単にできることに、皆さん喜ばれていました。

その後、ワーカーIさんによる塩こうじレシピで、卵焼き、蒸し野菜、焼きそば、蒸し野菜を使った味噌汁を作りました。ここでは、子どもたちが包丁を握って積極的に取り組む姿が見れましたよ♪

料理はどれも優しい味がして、参加者の方からもとても好評でした♪自分で作った塩こうじは、お家で大活躍していることでしょう♪ また、次回の企画も楽しみです(^^) (佐賀中部地区理事 嶋田由衣)



唐津地区会が開催しました

# 8/1「あなたの知らない添加物の世界」



ネッツフーズ株式会社の内藤孝子さんを講師に迎え、添加物学習会を開催いたしました。食品添加物が使用されている目的や効果、また、過剰摂取が健康に与える影響について詳しく説明があり、適切な摂取量を守ることの大切さを実感しました。

着色料や合成甘味料を使用した実験やクイズもあり、みんなで一緒によく観察したり、考えたりと、大人も子どもも楽しめる内容でした。

今後は、大人の私たちはもちろん、子どもたちも手に取った商品の原材料表示をよく見るようになると思います。自分の口に入るものがどんなものなのかをよく確認し、できるだけ自然な食材を選ぶよう心掛けたいです。

今回は、自分自身の食生活を見直す良い機会となりました。家族や友人にもこの学習会で得た知識を共有し、一緒に健康的な食生活を目指していきたいです。

夏休みということで親子での参加も多く、組合員外の方も一緒に学ぶことができとても充実した時間となりました。(唐津地区委員 塚本千恵)



理事会主催で開催しました

# チェルノブイリ学習会「ハンセン病と宮崎アニメと戦争」

7月31日(水) グリーンコープさが主催、チェルノブイリ学習会「ハンセン病と宮崎アニメと戦争」をオンラインで開催しました。講師に獨協医科大学国際疫学研究室福島分室長の木村真三先生、NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワークの川原秀之さんをお迎えし、お話を伺いました。

はじめに、ハンセン病や原発事故の放射線に共通することがあるとして、ハンセン病も原発事故も患者に対する差別や人権侵害が問題であることを教えていただきました。

宮崎アニメにおいてハンセン病や差別がどう表現されているのかに触れ、疫学の専門家である木村先生が人権問題に取り組むようになったきっかけは、身近にハンセン病患者の方がいたことが大きかったとお話していただきました。

参加者からは「ハンセン病について深く知ることができた」「ハンセン病についての問題が、その病気そのものの苦しみよりも、人々の偏見や間違った法律によって生み出されていることが分かった」「何気なく観ていたアニメの中にもハンセン病を伝えるメッセージが表現がされていることを知った」「誤った知識は人を傷つけてしまう。恐ろしいと思った」といった感想がありました。

オンラインで開催できたことで夏休み中の子どもたちも一緒に参加できました。差別について考えるきっかけになったのではないのでしょうか。歴史を知ること、正しい知識を持つことの重要性を改めて強く感じた学習会でした。(佐賀南部地区理事 末永美穂)



## グリーンコープさが 今後の予定

- 10/ 8 (火) 10:30~13:30 産直豚肉学習会 @アバンセ (佐賀市)
- 10/18 (金) 10:00~12:30 福祉委員会の考える居場所  
「アロマとヨガで認知症予防」@サロンパスアリーナ (鳥栖市)
- 10/19 (土) 10:00~15:00 たけおセンターまつり (たけおセンター敷地内)

お問い合わせ  
はこちらから



## あなたの 夢話

おしえて  
ください

- 下の二次元コードを読み込みお寄せください。匿名希望もOKです!
- その他、地区委員に関するお問い合わせ等もこちらから!



## 夢の話をしよう

組合員の皆さんの夢にまつわるお話をあつめご紹介していきます。小さなことでもどんな大きなことでも声に出したらきっと叶う。あなたの夢はなんですか?ぜひ、聞かせて下さい。

Dream  
No.4

まずは子どものことです。我が家には、3人の子どもがおります。長男(小6)次男、長女(小2)の双子。みなそれぞれ違って、イライラ!キーン!となったり、なんて可愛いのだろ!となったり、日々私の感情を忙しくさせてくれます。

この3人の子どもたちが、ワクワク楽しい事や面白い事を見つけて生きていってくれるのが私の夢です。そのために、私も日々、ワクワク楽しい事に面白い事に挑戦するように心がけてます♪多少面倒でもワクワクする方に行くようにしています。ワクワク大事ですよ。(佐賀中部地区理事 嶋田由衣)

